

<第3回 たきざわ自分ごと化会議 議事録>

1 開催日時

令和7年2月23（日）午前9時30分～午後0時30分

2 場所

滝沢市役所 大会議室

3 出席者

（1）メンバー

15人（別紙名簿のとおり）

（2）講師

・ファシリテーター

（一社）構想日本 フェロー 柏崎亮太氏

（株）官民連携事業研究所 取締役 加藤 勝氏

・ゲストスピーカー

三ツ目（株） 代表取締役兼 CMO 澤 正史氏

（3）傍聴者

2人（別紙傍聴人受付簿のとおり）

（4）事務局

たきざわ魅力発信室 室長 杉村英久

総括主査 福井聡 総括主査 木下智恵子

主査 角掛遥 主任 森内涼平

4 流れ

（1）開会

（2）共有タイム（第2回まで振り返り・提案書（案）の共有）

たきざわ魅力発信室 主任 森内涼平

（3）グループワーク①（提案書（案）提案項目の確認）

A班：（一社）構想日本 柏崎亮太氏

B班：（株）官民連携事業研究所 加藤勝氏

（4）各グループの意見を全体共有

——— 休憩 ———

（5）講演

三ツ目（株） 澤正史氏

（6）質疑

——— 休憩 ———

（7）グループワーク②（講演を受けて考えを深める）

（8）各グループの意見を全体共有

（9）個人ワーク 「課題整理シート」の作成

（10）事務連絡及び閉会

5 概要

前回（第2回）の振り返りの後、これまでの議論やワークシートでメンバーの皆さんから出た意見をグルーピングし、提案書へ記載する「4つの提案」に集約した旨を説明した。

グループワーク①では、「4つの提案」について、メンバーからの意見がきちんと反映されたものか、ニュアンスなど変更した方が良いと感じる部分はあるか、意見や感想を出し合った。両班とも概ね現在のもので問題ないとの意見であったが、A班からは提案1「市に興味を持とう」について、市に対する興味がないわけではなく、そのうえで具体的な行動につなげていくことが大事だと考え、「市に興味を持とう」だけではなく、「市でどんなことをしているか知ろう」「市と協力していこう」など、同じ趣旨でも、書き方を変える余地があるのではとの意見が挙がった。これについては、事務局でも気に留めつつ、今後のメンバーの皆さんからの意見（自助・共助・公助）などをもとに、ニュアンスを検討していくこととした。

その後、澤正史氏から新潟県三条市での住民主体の取り組みや、情報発信の考え方などについてお話しいただいた。

最後に、澤氏から聞いたお話なども踏まえ、グループワークで4つの提案について自助・共助・公助の視点からそれぞれに出来ることをより具体的に考え、議論し、ワークシートを個人で作成し、閉会とした。

澤氏の講演がきっかけとなり、前回までとは異なり、「自分や地域にできること」について多くの意見が挙がり、活発な議論がなされた。

当日の様子

